



たいら行雄 県議会 ニュース

日本共産党



発行／日本共産党鹿児島県議団 2024年1月21日号 (No.24)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL/FAX 099-286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com

ホームページ

Facebook



街頭から「能登半島地震災害募金」を訴えるたいら行雄県議

ごあいさつ 県議会議員 たいら行雄

新年あけましておめでとうございます。
今年、穏やかな幕開けとなったのも束の間、能登半島で最大深度7の大地震が発生し、多くの尊い命と平穏な住民生活が一瞬にて奪われてしまいました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。
いま、全国から支援が行われていますが、被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。
今年も、どうぞよろしくお祈りいたします。

12月議会 報告

337億円余りに上るR5年度12月補正追加予算について質疑 鳥インフル防疫強化対策と畜産農家などに手厚い支援を求めました！

12月議会の開会中に提案された「令和5年度12月補正追加予算（案）」について日本共産党県議として質疑に立ちました。その内容は、総額で337億5,500万円という巨額の予算を『物価高騰による影響緩和』や『鳥インフルエンザの侵入対策への支援』のほか、『子ども・若者のプライバシー保護を図る取組』など、公共事業に要する経費の計上を中心とするものです。しかしながら、今回の提案には下記の問題点があったことから、県当局に質問を行いました。

【12月追加補正の問題点（疑問点）】

- ① 鳥インフルエンザの侵入対策について、国会でも指摘されている『ハエ対策』が含まれていないこと。
- ② 極めて経営が厳しい『畜産農家に対する支援』が、補正追加予算に全く含まれていないこと。

これらの問題点（疑問点）について、たいら県議は「本県の基幹産業である農業を安定的に支えるためには、個別農家が営農に苦しんでいる状況にきちんと目を向け、県として実効性のある施策を行うことが重要であることから、今回の追加補正できちんと予算措置を行うことが必要であるが、県はその認識があるのか？」との観点からの質問を行いました。これに対し県当局からは『質問の趣旨を十分に踏まえ、今後とも対応していきたい』との考えが示されました。

※2023年県議会第4回定例会の議案についての各会派の態度

(無所属を除く会派)

○賛成・採択 ×反対・不採択 △継続		共産	自民	県民連合	公明	議決結果
議案	議案第88号「令和4年度鹿児島県歳入歳出決算について認定を求める件」	×	○	○	○	原案可決
	議案第111号「鹿児島県職員の給与引き上げに関する条例改正（知事、副知事、議員など特別職の期末手当の引き上げも含む）」	×	○	○	○	原案可決
	その他、32件の議案および2件の専決処分について	全会一致で採択・承認				
主な陳情・意見書	陳情第4011号「令和6年度私立学校運営費補助金等の拡充について」	全会一致で採択				
	陳情第1005号「川内原子力発電所1,2号機の40年超運転を求める陳情」	×	○	△	○	採択
	陳情第1006号「川内原発20年運転延長中止を求める陳情書」	○	×	△	×	不採択
	陳情第1007号「川内原発の運転延長について」（議論の継続を求める陳情）	○	×	○	×	不採択
	陳情第2008号「(仮称)日置市および鹿児島市における風力発電事業の早期着工について」	×	△	×	△	継続
	陳情第5010号「すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情書」	○	△	○	△	継続
	陳情第5002号「子ども医療費の窓口無料化（現物給付）を求める件について」	○	△	○	○	継続
意見書（自民党提出）「緊急事態条項の創設に向けた国会審議を求める意見書」	×	○	×	×	採択	